



学校教育目標：笑顔いっぱい 楽しく学ぶ 鍋島っ子の育成

なべしまっ子

学校便り 2号

令和7年5月7日

児童数 720名

文責 井原 竹始

安全に登下校できるように～交通安全教室実施～

地域の方のご協力のおかげで、子供たちの安全が守られています。毎朝、長生会、交通指導員、自治会長会、PTAの皆さん等が、何か所もの交差点に立ち、子供たちに声を掛け、安全に登校できるように見守ってくださっています。本当にありがとうございます。

4月24日(木)には、交通安全教室を行いました。2～6年生は、映像を見て安全な歩行や自転車の乗り方等について学習しました。地域の方から、自転車の乗り方が気になるという声も聞いています。以下のようなことに気を付け、安全に自転車に乗ってほしいと思います。

- 見通しが悪い交差点を通るときには、必ず一度止まる。
- 自転車に乗るときは、必ずヘルメットを着用する。
- 二人乗りをしない。
- スピードを出しすぎない。
- 道路いっぱいに広がって乗らない。
- 左側を通る。
- 安全を確認してから曲がる。など

1年生は、市の交通安全担当の方からの話を聞いたあと、実際に校外に出て、歩道橋や横断歩道の安全な渡り方などを学びました。

本校区は、交通量の多い道路、歩道がない狭い道路、見通しが悪い道路などがあり、いつ交通事故が起こってもおかしくない地域です。学校では繰り返し、交通安全指導に努めていきます。保護者、地域の皆様の見守り、指導も引き続きお願いします。



キックオフ宣言

5月1日(木)の全校昼会で、全校で環境に対する意識を高め、行動することができるようにするために、環境美化委員会によるキックオフ宣言を行いました。全校で取り組む内容は以下の5つです。一人一人がしっかり意識し、取り組むことが大切です。

- ① ごみは、きちんと分別します。
- ② 紙は、うらおもて大切に使います。
- ③ 自分の持ち物には、名前を書きます。
- ④ 水を使わないときは、きちんとしめます。
- ⑤ 使わない電気は消します。

昨年度の取組の振り返りから、今年度は、特に①ごみは、きちんと分別します。③自分の持ち物には、名前を書きます。を頑張ろうと呼び掛けがありました。



学校と家庭・地域が「チーム鍋島」として連携・協働しながら子供を育てていきましょう

《鍋島小学校 学校教育目標》

笑顔いっぱい 楽しく学ぶ 鍋島っ子の育成

《めざす子どもの姿》

笑顔いっぱい 楽しく学ぶ 鍋島っ子

- 主体的に学習に取り組み、共に力を合わせて伸びる児童
- 思いやりの心を持ち、自分も相手も大切にできる児童
- 規範意識や判断力を身につけ、正しい行動ができる児童
- 健康な体づくりに取り組み、粘り強くやり抜く児童

《めざす学校の姿》

笑顔いっぱい 楽しく学ぶ 鍋島小

【学校経営方針】

「笑顔いっぱい 楽しく学ぶ 鍋島っ子」を具現化するために、日々の教育活動を大切にして、チーム鍋島で児童の育成にあたる。

つながりを大切に ①児童と児童 ②児童と教師 ③教師と教師 ④教師と保護者 ⑤学校と地域

【本年度教育活動の柱 及び 教育の重点】

- 校内研究や日々の授業を通して、主体的に学ぶ児童を育成する。
- 鍋島スタイルや鍋島共通事項、UD教育等の取組を通して、安全で安心な学校づくりを行う。
- 児童の良さを伸ばすことで自己肯定感を高め、規範意識や判断力を育成する。

・校内研究や日々の授業を大切に
して、児童に学ぶ楽しさを伝える。
・授業と家庭学習を充実させること
で、学力の向上を図る。

・鍋島スタイルや鍋島共通事項、U
D教育等の取組を共通実践するこ
とで、児童が安全で安心して学校
生活を送れるようにする。

・教育活動において、児童に出番と役割
を与え、承認することで、責任感や自信
を育て、児童の良さを伸ばす「開発的
生徒指導」の考え方を大切にする。

《めざす教師の姿》

先生も笑顔いっぱい 楽しく学ぶ チーム鍋島

- 教科指導や生徒指導、学級経営、特別支援教育等に関する専門性と指導力を身につけた教師
- チーム鍋島という意識を持ち、課題や困り感を共有して、共に解決する教師
- 児童理解に努め、児童の良さを伸ばす教師
- 社会人としての自覚と責任を持ち、コンプライアンスを遵守する教師
- ワークライフバランスを意識し、仕事も私生活も大切にする教師

教育活動における基本姿勢

- ・ 児童理解に努め、発達段階や特性に配慮した指導を行う。鍋島スタイルや鍋島共通事項、UD教育等の取組を継続し、どの児童にとっても安全で安心な学校づくりを行う。
- ・ 児童一人ひとりに「出番」を与え、「役割」を果たさせ、その行動を「承認」することで、児童の責任感や自信を育て、良いところを伸ばしていく「開発的生徒指導」の考え方を大切にする。
- ・ 規範意識や判断力を身につけ、正しい行動ができる児童を育てるために、「鍋島スタイル」を通して、粘り強く共通の指導を行っていく。
- ・ 授業における「学びあい」を大切にして、共に力を合わせて伸びる児童を育てる。
- ・ チーム鍋島という意識を持ち、課題や困り感を共有して、共に解決する。
- ・ 特別支援教育への理解を深め、スキルアップ（個別の指導・支援）を図る。

連携・協働

家庭・PTA との連携・協力

信頼ある開かれた学校づくり

地域との連携・協力